

国史跡 小笠原氏城跡

# 林城跡

## 大城・小城 ガイドマップ



いっしょに  
歩こう!



松本市教育委員会



しろじかくん

### 山城を歩く際の注意事項

- 山歩きにふさわしい服装でお出かけください。
- 未整備の道が多いので進行方向にご注意ください。
- 登り口と主郭の往復時間は目安です。体力・体調に合ったペースでお登りください。
- 動物やハチなどの害虫にご注意ください。
- 枝の落下にご注意ください。

### 林城跡までのアクセス



松本ICから車で20分

※林城跡には駐車場がありません。車でお越しの場合は、教育文化センターか、県史跡針塚古墳の駐車場をご利用ください。  
※林城跡の駐車場案内、また市内の山城についての詳細は松本市公式ホームページをご覧ください。

### 松本市内の主な山城

松本市内には、30以上の山城があります。また、井川城跡は、林城跡から西へ約4kmの鎌田地区にあります。



井川城跡



松本の山城 検索

お問い合わせ  
松本市教育委員会 文化財課 史跡整備担当  
〒390-0823 松本市中山3738-1  
TEL0263-85-7064

R元.9



登り口と主郭の往復 約1時間半

登り口と主郭の往復 約1時間半



### ⑧敵状豎堀

斜面につくられた、敵状に連続する短い豎堀群。大城には見られない構造です。



### ⑨大堀切

尾根を深く掘り割って、南側からの敵の侵入を防いでいます。



### ⑩廣澤寺側の登り口

急坂が続きますが、ふと振り返ると、市街と北アルプスを一望できます。



### ⑦主郭

標高 774m  
四方を土塁に囲まれ、⑨の大堀切の側（南側）が特に高くなっています。



縄張り図作成：遠藤公洋氏

0 100m

### 用語解説

- 平場(ひらば)：物見や居住、兵糧の備蓄などを目的に造られた平坦な面。曲輪(くるわ)とも
- 虎口(こぐち)：平場の出入口
- 主郭(しゅかく)：城の中心となる平場
- 堀切(ほりきり)：尾根を横方向に掘り割り、敵の侵入を防ぐ堀
- 豎堀(たてぼり)：等高線に対して直交するようにつくられた堀
- 土塁(どるい)：土を盛って造った土手状の障壁
- 切岸(きりぎし)：平場の周囲の切り立った壁
- 縄張り(なわばり)：堀や平場の位置など、城の区画の設計のこと。図にしたものが縄張り図。



### ①大高崎側の登り口

案内看板の所を右に入ります。途中の鹿柵を開けたあとは、動物が入らないよう、必ず閉めてください！



### ②地獄の釜

沢水を集めた溜め井戸です。馬が1頭沈んでしまったという言い伝えも！



### ⑤2郭の虎口

ここには門があったと考えられます。奥には主郭の石積みが見えます。



### ⑥主郭の石積み

平場を囲むようにめぐらされています。保存状態がよく、きれいな石積みを見ることができます。



### ③豎堀

長大な豎堀が行く手を阻みます！滑りやすいのでご注意ください。



### ④小平場群

なだらかな尾根を埋め尽くす、無数の平場が見られます。